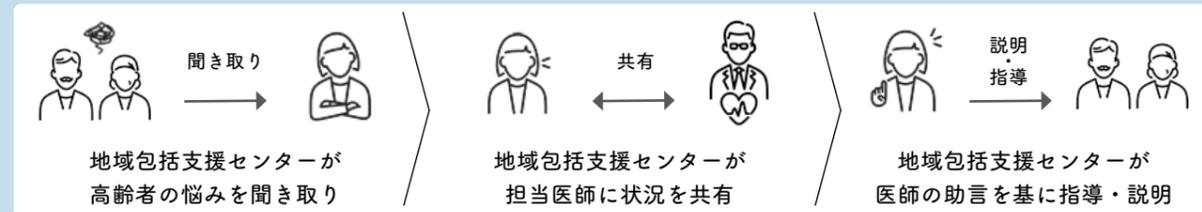


1. 転ばぬ先の医療相談（個別）訪問事業

特に健康リスクが高いと考えられる、医療機関や健診などの受診がない高齢者を対象に、地域包括支援センター職員が個別に訪問し、医療相談を実施しています。健康・医療・介護などに関する悩みを聞き取り、「かかりつけ医」や「地域包括支援センター」の役割などを説明します。また、医療が必要と判断した場合は、医療機関の受診につなげます。

2. 健康・医療相談窓口の開設

地域包括支援センターが医師に定期的に相談する場として、オンラインによる「健康・医療相談窓口」を8月に開設しました。各センターが地域担当医師と情報共有し、市民が抱える健康・医療に関する悩みについて助言や指導を受けることで、同センターが市民と医師との橋渡し役を担い、問題解決を図ります。



3. 地域バックアップ医療機関の体制整備

「かかりつけ医」を持たない人も気軽に受診できる「バックアップ医療機関」を、医師会が地域包括支援センターごとに選定し、現在38医療機関がリストアップされています。「バックアップ医療機関」を紹介することで、「かかりつけ医」を持つきっかけづくりに活用します。



の役割を持ち、3次医療にいくほど、症状が重く緊急性も高くなります。高齢化が進み、多くの人が体に不安を感じる中で、闇雲に大きな病院にかかってしまうと医療機関が疲弊し、本当に必要な人に適切な医療が行き届かない状態が生じるおそれがあります。

健全な地域医療のため、そして自分自身の体の状態を分かち合おうためにも信頼できる「かかりつけ医」を持ちましょう。そして、何か体の不調や不安を感じたら、1人で抱え込まずに私たちを頼ってください。相談先や相談内容に迷う場合は、地域包括支援センターにお話を聞かせてください。

相談先はこちら

燕市では、市内4カ所の地域包括支援センターで相談を受け付けています。また、燕市役所長寿福祉課(1階26番窓口)でも相談いただけます。

お気軽に
\ご相談ください/



長寿福祉課 地域支援相談チーム



燕市分水地区
地域包括支援センター
(12/31 ~ 1/3 は休み)

●住所 新堀 1138-1
●問合せ ☎ 97・7113
【担当地区】 分水地区



燕市吉田地区
地域包括支援センター
(12/29 ~ 1/3 は休み)

●住所 吉田大保町 25-15
●問合せ ☎ 94・7676
【担当地区】 吉田地区



燕市地域包括支援センター
さわたり
(1/1・1/2 は休み)

●住所 佐渡 741-1 ●問合せ ☎ 62・2900
【担当地区】 南/殿島/井土巻/東町/佐渡/小高/日之出町/秋葉町(1丁目)/仲町/宮町/穀町/新町/朝日町/中央通/幸町/本町/下太田/新栄町/寺郷屋/前郷屋/灰方/灰方南/三王淵/関崎/又新/二階堂/勘新/小古津新/大船渡/小中川/小牧/栄町/中川/四ツ屋/次新/児ノ木/新生町/花園町/松橋/長渡/館野/長所



燕市地域包括支援センター
おおまがり
(1/1・1/2 は休み)

●住所 大曲 2472-1
●問合せ ☎ 61・6165
【担当地区】 西燕町/秋葉町(2丁目~4丁目)/水道町/寿町/白山町/廿六木/桜町/小池/小池新町/柳山/杉名/杉柳/道金/八王寺/大曲/緑町

～共通事項～
■相談時間：午前8時30分～午後5時30分

Interview

「燕市医師会」・「燕市地域包括支援センター」・「燕市」がタッグを組んだ「転ばぬ先の医療推進」プロジェクトが始動

今年度から始動した「転ばぬ先の医療推進」プロジェクト。今後も慣れ親しんだ地域で生活するため、どのように医療や介護と関わればいいのか。燕市医師会の会長を務める水澤先生に伺いました。



燕市医師会 会長
みずさわ あきお
水澤内科医院 水澤 彰郎 先生

転ばぬ先の医療推進プロジェクトとは

現在、「超高齢化社会」を迎え、老々介護や独居高齢者が増加しており、今後さらに加速していくことが予想されています。

このような状況下で課題となるのが、医療や介護を必要としていても、きめ細かいケアが行き届かないということです。この現状を打開するため始動したのが「転ばぬ先の医療推進」プロジェクトです。

「医師会」・「地域包括支援センター」・「行政」が連携することで、スムーズかつ適切な医療・介護サービスに誰もがアクセスできるまのの実現を目指します。

本プロジェクトに期待すること

私たち医者側からすると、患者が受診をして初めて体の状態を確認することができます。今後は本プロジェクトにより、医療や介護の予防的な段階からケアが可能になります。病気の早期発見や重症化予防につながるものだと大変期待をしています。

かかりつけ医を持ちましょう

医療機関は、その役割に応じて、1次医療・2次医療・3次医療に分類されます。1次医療とはいわゆるかかりつけ医や地域の病院

※独居高齢者…一般的に、65歳以上で1人で日常生活を送っている人